

「新熊谷プロジェクト」で、「学力日本一」を目指します！ “NEXT GIGA”へ ～ICTは21世紀に必要な言語の1つ～ 熊谷市GIGAスクール構想

日々の授業は一生に一度しかありません。熊谷市では「子どもと教師、子ども同士が向かい合い、活字を用いた授業」を基本にしながら、ICT機器を効果的に日常活用することによって、子どもたちの学力をさらに高めていきます。

学習場面に応じ、
端末を日常的に
文房具として
活用していきます。

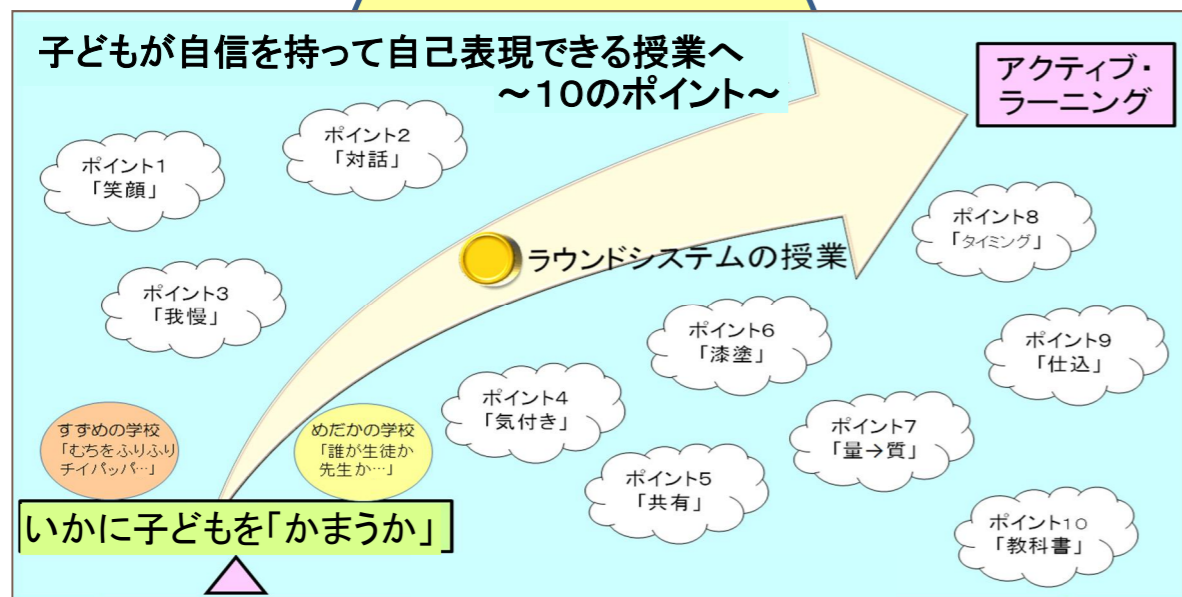
一斉学習



個別最適で 協働的な学びを 実現させます。

子供たちの考えを提示し、
学習の見通しを持たせたり、
発表させたりします。

ラウンドシステムの考え方のもと
～子どもと先生が向かい合う授業～



協働学習



友達の考えを瞬時に共有し、お互いの考え方を交流させます。

個別学習



端末を活用し、自分の考えを書き込んだり、練習問題に取り組んだりします。

文房具として日常的に活用



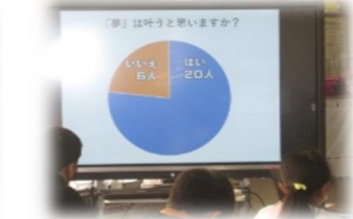
ノートと同様に自分の考えを、書き込みます。



ホワイトボードと同様に、お互いの意見を書き合い、比較・統合します。



登場人物の「心の葛藤」を「見える化」します。



アンケートを実施しグラフ化したり、レポートにまとめたりします。



学習成果をプレゼンテーションにして自分の考えを発信します。



家庭学習する際や緊急時に持ち帰り、自宅でも学習できるようにします。



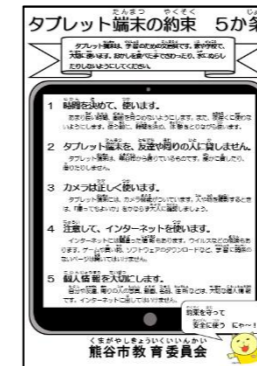
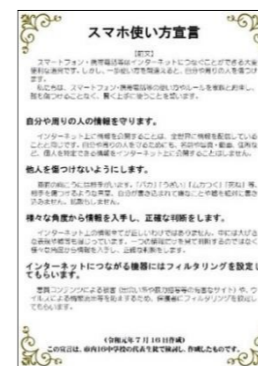
ペアやグループで、友達とお互いの意見を出し合い、話し合います。



鉛筆で書くと同じように、文字入力ができるようにします。

端末を安全に正しく活用

「スマホ使い方宣言」、「タブレット端末の約束 5か条」を基本とし、情報モラル教育を推進していきます。また、「熊谷の子どもたちは、これができる！『4つの実践』と『3減運動』」により、「大人が手本となって」学習端末を安全に使わせます。



スケジュール

| | |
|---------|-----------------------------|
| 令和6年 4月 | ICT支援員配置 県学調 CBT に向けた準備 |
| 5月 | 埼玉県学力・学習状況調査 CBT 実施 |
| 6月 | GIGAスクール構想に係る研究協力員委嘱 |
| 7・8月 | 教職員研修の実施 情報活用能力表・情報モラル表の見直し |
| 9・10月 | 研究協力員による職員研修の実施 |
| 令和7年 3月 | 研究協力員研究紀要発行 |